



# なつめ 4月号

〈編集・発行〉  
鹿児島市立喜入小学校  
〈発行日〉  
令和3年4月16日

創立152年目

始業式 花曇りの朝



## 四つの資質・能力の育成に努めます

校長 内村 英人

今年は花の開花が早く、正門の桜は入学式の日にはほとんど葉桜でしたが、丹精込めて育てたマーガレット、パンジー、ペチュニアは満開に咲き誇って1年生43人を迎えました。令和3年度は、児童数が少し増えて全児童257人、学級数は1学級増えて12学級でスタートです。

新年度が始まって約2週間、子どもたちは、新鮮な気持ちで学校生活を送っています。5・6年生は、あいさつ運動、飼育舎のうさぎの世話、靴箱前での1年生のお世話等々、朝から新しい委員会活動の使命感に燃えてかいがいしく動く姿を見せてくれています。1年生は、少しずつ小学校生活に慣れてきて、給食の牛乳パックも自分で開けられるようになりました。全ての子どもが、今の新鮮な気持ちを持ち続け、伸びやかに健やかに成長する1年となることを願っています。

さて、本年度も学校は新しい生活様式を継続していきます。この生活様式は、単に感染症対策というだけではなく、これまでの営みの何を変え、何を変えずに残すのかを考え続ける生活様式でもあると考えます。「こんな時だからこそ変えるチャンス!」「こんな時であっても大事にしていこう。」と、試行錯誤しながら、教育の質の維持・向上のために持続可能な学校教育づくりに努める時代です。そういう時代認識をもって、本年度は以下の方針で学校を運営していこうと考えています。

経営理念	道は探せ、しなやかに切り開け、残り姿は美しく
学校教育目標 校訓	夢に向かって <b>共に</b> 学び 磨き 鍛える 喜入っ子の育成 至誠
目指す子どもの姿	学ぶ子ども 磨く子ども 鍛える子ども
育成を目指す資質・能力	<b>言語能力 情報活用能力 問題発見・解決能力 多様性を尊重し協働する力</b>
経営の基本方針	(1) 学ぶことの意義を実感し、夢と希望を育むキャリア教育の推進 (2) 主体性、創意工夫、多様性、協働性を重視した規範意識の醸成 (3) 主体的・対話的で深い学びの研究・実践 (4) 新しい生活様式の徹底と子どもが学ぶ時間・空間の保障 (5) 学習効果を高めるための地域の教育資源の有効活用 (6) 人権感覚・多様性を尊重する態度を育成し、いじめや差別の根絶 (7) 教育の質の向上と業務改善を図るカリキュラム・マネジメント
一事徹底事項	<b>【 授業前の準備・授業後の後片付けの徹底 】</b> 忘れ物をせずに学習道具を準備し、背筋を伸ばして新しいことを学ぶ意欲をもつ。授業後は、道具を片付け、場を清めて次の準備をする。学ぶ者として物構え、身構え、心構えをつくりたいと考えます。

本年度は、上表の四つの資質・能力の育成を目指します。「言葉で適切に伝え合う」「情報を正確に読み、有効に使う」「『なぜ?』を見付ける」「みんな違うからみんなで考える」これからの時代に必要な、そして、今の本校の子どもに必要なことと考えます。保護者・地域の皆様とこれらを共有し、協働して子どもの夢と希望を育む学校をつくりましょう。よろしくお願いいたします。

